



URL <http://www.tkgh.jp>

E-mail general@tkgh.jp

発行所 総合病院 土浦協同病院 発行人 家坂 義人
〒300-0053 茨城県土浦市真鍋新町11-7 TEL029-823-3111



ひたちなか市国営ひたち海浜公園「コキア（紅葉前のコキア）」 撮影者：香取 逸美

＝土浦市消防本部主催＝ 多数傷病者訓練に参加して

土浦協同病院DMAT調整員 芹沢 翼(庶務課)

DMAT (Disaster Medical Assistance Team) とは、「災害急性期に活動できる、機動力のある、専門のトレーニングを受けた、医療チーム」をいいます。大規模な災害等が起こった際、被災傷病者を迅速に治療・搬送することを目的としています。当院にもDMATがあり、9月16日に土浦市民会館駐車場にて土浦消防の協力のもと、「多数傷病者訓練」に参加してきました。

次面へ

訓練概要は、大型バスと大型クレーン車の衝突事故。それに伴って傷病者が20名程発生したという状況。土浦DMATの主な活動内容は、救護所でのトリアージ及び、傷病者の搬出の緊急度の判断。土浦消防との合同訓練は過去にも数回行っているため、年々連携の熟度は上がっており、迅速な行動がとれたと思います。地域の消防隊との連携を深めておくことは重要なことであり、今後もこのような訓練を積んでいき、大規模災害発生時に迅速に対応できる準備をしていきたいと思っています。

医 師：荒木 祐一（救急科） 看護師：力石 美和（G-2）
井川 洋子（C-1） 調整員：芹沢 翼（庶務課）



新病院建設進捗状況

新病院建設事務局 審査役 安蔵 崇

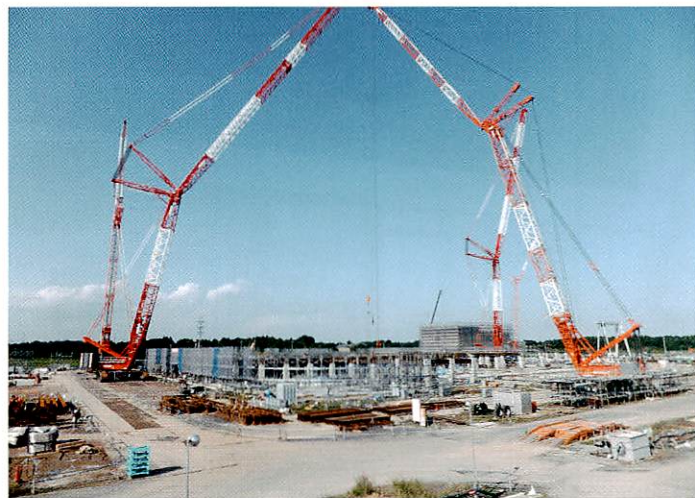
前回の進捗報告から半年が過ぎました。建設工事は順調に進んでおります。

4月には免震装置が約1か月かけて設置されました。その数209基。それらの装置が病院全体の重量を支え、万一大きな地震が発生しても病院機能を維持できるよう守ってくれます。

その後、建物工事現場に隣接してPC（プレキャストコンクリート）ヤードを設置しました。PCヤードとは建物の柱や犬走りといった鉄筋コンクリート製品を作る工場のようなものです。現場内で製作することで、別な工場で作成してから現場に運び込む時間と手間を省く工夫をしています。

現在は、1階の床部分のコンクリート敷設がほぼ完了し、PCヤードで製作した柱や梁^{はり}を設置しているところです。この柱は1本が約10トンの重さがあります。これらを、70m離れた建物中央部へ運ぶため、当院の現場では750トンのクローラークレーン2台を使用しています。このクレーンは国内でも数台ほどしかなくそのうちの2台が稼働中です。間もなく1階の柱設置も終了し、2階の床を敷設する工事が始まります。年内には4階部分の工事に取りかかる予定です。

また、新病院には多数の車が来院することが予測されるため、土浦市の協力指導のもと、新病院周辺の道路を拡幅する工事も行っております。



(2014.8.21)

第10回土浦協同病院市民公開講座



心房細動

-この地球上で最も多い不整脈と闘う-

日時：平成26年11月29日（土）午後1時～

受付：12：30～

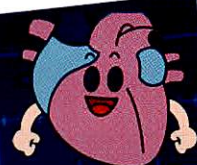
会場：土浦協同病院 第5駐車場隣り 管理棟3階 講義室

土浦市真鍋新町2-17

参加費無料・予約不要 駐車場：管理棟脇 病院第5駐車場

プログラム

司会 蜂谷 仁 循環器内科部長
開会の辞 家坂 義人 病院長



講演

1.心房細動どんな原因・誘因で起こる？（疫学）

蜂谷 仁（循環器内科部長） 13:10-13:30

2.心房細動が起これるとどうなる？（病態と症候）

宮崎 晋介（循環器内科科長） 13:30-13:50

3.心房細動-こわい合併症の脳梗塞とは-（病態・予防・治療）

町田 明（神経内科医師） 13:50-14:10

4.心房細動-治るのか-（治療法）

谷口 宏史（循環器内科科長） 14:10-14:30

質疑応答

- 休憩 -

14:45-15:05

病院長から皆様へ

家坂 義人 15:05-15:15

閉会の辞

猪瀬 留美子 看護部長



【主催】
【後援】

総合病院 土浦協同病院
土浦市医師会